



新潟市立庄瀬小学校 令和5年度 学校だより
～人，まち，自然がわたしたち「みんな」の学校～



ひまわり

令和5年7月21日

心の節をつくろう!



7月の全校朝会では、次のような話をしました。

- 竹が雪や風に強いのは節があるから。
- 皆さんの心の中にも節をつくって強くなってほしい。
- 勉強が分からないとき、宿題をするとき、苦手なことをするとき、スポーツなどの練習をするとき、友達とけんかしたとき、友達にいじめられたときなどに、「苦しくても頑張る心」「怠けない心」「あきらめずに挑戦する心」「気持ちを切り替える心」「勇気を出して前へ進もうとする心」、これらの心をもつと心の節が育つ。
- 皆さんが本気で何かに取り組んでいるときや挑戦してみて失敗した時などが、心の節を育てる大きなチャンス。
- 節がないと辛いことや苦しいことがあった時に心がポキリと折れてしまう。苦しくてもうまくいなくても、竹のようにしなやかな心を皆さんにもってほしい。

心の節は一朝一夕にできるものではありません。様々な出来事に対して、頑張れなかったり、怠けてしまったり、挑戦できなかったり、気持ちを切り替えられなかったり、前へ進めなかったりと、上手くいかない経験を重ねながら、時間をかけてつくられていくものです。4月から繰り返し言っている「失敗OK」の気持ちで、まず行動してみることをこれからも大事にしていきたいと思えます。

1 期終了 充実した夏休みを!!

本日で73日の第1期が終了しました。日々の授業や様々な行事を行う中で、子どもたちは確実に力を付け、伸ばしてきました。これも、保護者の皆様が十分に愛情を注いでくださっているおかげで、子どもたちが安心して毎日を過ごせているからこそ感じています。これまでのご理解とご協力に感謝申し上げます。



今朝の全校朝会で子どもたちには次のことを話しました。

- 1 楽しい思い出をつくってほしい。
- 2 「〇〇に熱中した!」と胸を張って言える休みにしてほしい。
- 3 何よりも自分の命を大切にしてほしい。

明日から待ちに待った夏休みです。勉強や運動に集中して取り組むことと、のんびり、ゆっくりと休むことのメリハリを付けて、長い休みを過ごしてほしいと思います。

夏休みは子どもたちを家庭・地域にお返しする期間です。夏休みも地域全体で子どもたちを見守り、危険なことから子どもたちを守っていただきたいと思います。9月1日には、83人全員が元気な顔を見せてくれることを楽しみにしています。

友達を増やした自然教室

雨の中で内容の変更もありましたが、新飯田小と茨曾根小の友達をたくさんつくって、16名全員が自然教室に参加することができました。

キャンプファイヤーや野外炊飯などをするのは初めての子どもが多く、よい経験ができました。また、五頭連峰少年自然の家が目玉の活動である沢登りができて何よりでした。水の流れ（自然）に逆らって、時には友達と助け合いながら歩くという活動は、子どもたちにとって大きな学びがあったことと思います。



【沢登りへ出発】



【キャンプファイヤーの準備】



【カレーづくり】

白南中との合同陸上練習

7月10日（月）に市の陸上記録会の選手が白南中学校で練習を行いました。白南中陸上部顧問の青山先生からストレッチなどの準備運動のやり方やいろいろなスキル練習を指導していただきました。

いつもよりも大人数での練習の中で、白南中の陸上部員からアドバイスをもらったり、一緒に練習した茨曾根小の選手たちから刺激を受けたりして、とても有意義な練習ができました。



お知らせとお願い

- 夏休み中に児童の事故や入院などがあったときは学校までご一報ください。ただし、8月9日（水）から17日（木）は学校閉庁日となりますので、この期間には新潟市教育委員会学校人事課（Tel226-3237）へご連絡ください。
- 9月15日（金）に全校登山を行います。多くのボランティアの方々のサポートをいただくと有り難いです。正式なたよりは後日配付しますが、今から予定に入れていただくようお願いいたします。

（文責：校長 平出靖）